

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	住宅改修支援事業				開始年度	H13	
基本目標	住宅改修の円滑な実施				終了年度		
担当課(局)	健康福祉課	担当係	介護・高齢者福祉係	記入者	浜野智子	評価者	井上敏郎
20年度決算	2	千円	21年度予算	36	千円	事業の実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	1,437 千円		21年度人件費	1,457 千円		事業従事者数	0.20 人 0.20 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	住宅改修の円滑な実施
事業の内容	理由書を作成した介護支援専門員の所属する指定居宅介護支援事業者及び理由書を作成した作業療法士、福祉住環境コーディネーター検定試験2級以上その他これに準ずる資格等を有する者が居宅介護住宅改修費及び法第57条に規定にする居宅支援住宅改修費の申請書に添付する居宅介護(支援)住宅改修に関する理由書の作成支援費の支給

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 支援費請求件数	住宅改修に関する相談・情報提供・助言を行い支給申請に係る理由書を作成する
	2	
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 介護相談への対応支援	ケアマネジャー・包括支援センター等関係機関へ周知を図っている。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度
成果指標	支援費請求件数	目標値	1	1	1
		実績値	1	0	
		達成率	%	100.0%	0.0%
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
活動指標	介護相談への対応支援	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
	0	目標値			
		実績値			
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!
0	目標値				
	実績値				
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	介護保険法第45条に規定する住宅改修を支援する事業は、他課・他団体では実施困難であり、継続して実施することで住宅改修を円滑に実施することが可能である。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	ケアプランの作成を必要としない対象者に対する支援が目的であるため、一定の成果はある。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	妥当な金額で住宅改修が円滑に行われているが、対象者数の予測は困難なため、削減余地については未知数である。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	

事務事業名	住宅改修支援事業	担当課(局)	健康福祉課
-------	----------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	必要な事業であり、継続して実施する必要がある。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎評価に馴染まないため、今後の評価対象とはしない。
	コスト	現状維持	